

第 2 回旧 R D 最終処分場問題連絡協議会の開催結果

日 時 平成 25 年 8 月 5 日 (月) 19 : 00 ~ 21 : 40

場 所 栗東市コミュニティセンター治田東

議事および結果

1 . 前回の開催結果について

下記のようなご意見をいただきました。

2 . 二次対策工事の実施設計について

下記のとおりご意見をいただきましたが、修正を必要とするような意見は出ませんでした。

3 . 今後のスケジュール(協議会、二次対策工事)について

特に意見はありませんでした。

4 . その他

- ・地下水の北尾団地側の調査ポイントについての意見については、時間が無いので、再度、話し合いを行うこととしました。
- ・日吉が丘自治会から、平成 24 年 10 月 3 日の二次対策工事の協定にあたり自治会から配布された文書の県ホームページへの掲載要望がありましたので、8 月 7 日に掲載しました。
- ・次回の開催日については、9 月 17 日(火)19 : 00 ~ に決定しました。

主な意見等

1 . 前回開催結果について

(3)平成 25 年度以降の浸透水および地下水のモニタリング調査計画について

- ・北尾団地側の調査ポイントについての要望に関する県の説明には納得できない。

・「他に意見は無く、計画をご了解いただきました。」という記載はおかしい。

今日お配りした資料のとおり、北尾側に R D からの地下水は流れて行かないと考えられ、H24-S1 の地下水観測を行うことは不要と考えています。

(議事の都合上、後で議論することになりました。)

2 . 二次対策工事の実施設計について

表 1 廃棄物土・有害物の掘削量および場外搬出量(想定)について

- ・以前の説明では 25 万 m³掘削するとなっていたが、表では 21 万 m³ほどの掘削となっている。何故か？

実施設計の結果、底面遮水工の A 工区の掘削位置が想定と違ってきたため掘削量が少なくなりました。

図1 底面遮水工、側面遮水工施工イメージ

- ・粘土層の破損はどのように確認するのか。

地質の専門家(コンサル)が常駐して確認します。場合によっては住民の皆さんの立会をお願いします。

TRD工法について

- ・TRD工法では水が漏れたという話も聞いている。透水係数について試験では結果は出ても、実際の施工ではどのように品質の確保を図るのか。

安全率を5倍以上としているので、問題ないと考えています。

- ・メーカーのデータはないのか？

調べて次回に提示させていただきたい。

埋め戻し材は安全か。

- ・選別土の適合確認分析に1,4-ジオキサン、塩ビモノマーを入れるべきではないか。

ボーリング調査を行い、1,4-ジオキサン、塩ビモノマーが環境基準を超えて検出された範囲は一次対策工事で掘削除去しています。油が浸潤した土などが発見された場合は柔軟に対応したいと考えています。

二次対策工事全体平面図(完了時)

- ・北尾団地側平坦部の半分が覆土となっているが、管理は大丈夫か。草ぼうぼうとならないか。

県有地となるので、管理はしっかりとさせていただきます。